



姉妹都市交流の歴史

1980年(昭和55年)

5月 愛知県とヴィクトリア州(オーストラリア)友好提携調印(5月2日)

1985年(昭和60年)

11月 エルウッド・カレッジ(当時エルウッド・ハイスクール)から校長以下18名の教員、生徒が愛知県立大府東高等学校を訪問。姉妹校提携調印(11月18日:ジョージ・モリス校長、鶏徳尚雄校長)。セント・キルダ市長の親書を大府市長(鷹羽操市長)に手渡す

1986年(昭和61年)

8月 大府東高校から校長、教員、生徒がエルウッド・カレッジを訪問、セント・キルダ市長に大府市長からの親書を手渡す

1987年(昭和62年)~1989年(平成元年)

8月 大府東高校とエルウッド・カレッジが毎年交互に訪問し親書を交換

1990年(平成2年)

8月 大府東高校とエルウッド・カレッジが長期交換留学制度開始。以降、定期的な相互訪問を実施

1991年(平成3年)

5月 エルウッド・カレッジの副校長・教員・生徒が大府市長を表敬訪問

8月 大府市総務部長がセント・キルダ市(以下、セ市)を訪問 **1 2 3**
メラニー・イーグル市長との姉妹都市提携について協議し互いの意思を確認



1992年(平成4年)

2月 視察調査団がセ市を訪問し、ジョン・キャラナン市長と交流を協議

4月 大府市国際交流基金設立

9月 初代国際交流員ボニー・マカラム着任

10月 エルウッド・カレッジのトム・リディコート校長ほか7名が大府東高校創立10周年記念式典に参加

大府市国際交流協会設立(10月17日)

11月 大府市商工会、東知多農協、市議会、大府市代表がセ市を訪問

1993年(平成5年)

4月 ジョン・クリビス議員が来訪。提携調印を11月に行う旨を合意 **4 5**

5月 勤労文化会館にてオーストラリア・フェスティバルを開催 **6**

セ市のスライド上映、写真展、物産展などを実施

大府市国際交流協会が「ペンギン募金」を募り、以降も継続的な募金活動を実施

9月 第1回クリーン・アップ・ザ・ワールド・イン大府(参加者約50名)開催

以降、毎年9月に実施

11月 勤労文化会館にてオーストラリア文化を紹介する「ミニ・アーツ・フェスティバル」開催

セ市にて姉妹都市提携調印式を挙げる。市長、議員、市民訪問団140名が参加

(11月20日:ティム・コストロ市長、福島務市長) **7 8**

12月 大府市教育長と教職員訪問団30名がセ市を訪問





姉妹都市交流の歴史

1994年(平成6年)

- 1月 訪問団、派遣団のセ市訪問時の連絡調整・案内役として、セ市に非常勤の姉妹都市駐在員を設置(平成8年まで)
- 2月 2代目国際交流員キャサリン・ギティンズ着任(現地面接)
- 4月 英語指導助手セバスチャン・イアンザノ着任(現地面接)
企画課企画係に国際交流担当主査を設置
- 6月 セ市が周辺市と合併しポート・フィリップ市(以下ポ市)となる(6月22日)
- 7月 火災が発生したポ市庁舎の再建募金開始(同年9月まで)
- 8月 第1回大府市中学生海外派遣。以降、毎年ポ市へ中学生派遣団を派遣
- 11月 大府市収入役ほか市幹部職員4名がポ市を訪問

1995年(平成7年)

- 4月 大府市の環境保護団体「蜻蛉の会」がポ市を訪問
- 5月 ポ市長、市民訪問団が大府市を訪問
- 9月 コミッショナー デス・クラーク、主席行政官ジョン・ヒックスマンが来訪 **9**
劇団シアターワークス12名が大府市にて公演
姉妹都市の本「アルフリーダ町のペンギン」「水辺の植物」の翻訳 **10 11**
- 11月 大府市がポート・フィリップ市との市民ペンフレンドを募集
大府東高校が姉妹校提携10周年を祝してPTA代表、校長、教員、生徒を派遣
- 12月 大府市小中学校長、公民館長20名がポ市を訪問

1996年(平成8年)

- 3月 大府市のスポーツ少年団20名がポ市を訪問
- 6月 市民サービス統括部長ジョン・シンコタが来訪。老人・児童福祉施設を視察
- 7月 ポ市合併に伴う姉妹都市提携再調印の事前協議のため大橋幸夫助役がポ市を訪問
リアーナ・トンプソン市長と協議
- 9月 文化担当者ハワード・フロストが来訪
セント・キルダ小学校の教員、児童10名が石ヶ瀬小学校を訪問し姉妹校提携に調印
(9月12日:ルイズ・ピアーズ校長、早川貢校長) **12**
劇団シアターワークスの市内公演、交流レセプション等を開催
- 11月 市長、市民訪問団58名がポ市を訪問し合併後の姉妹都市提携再調印
(11月13日:リアーナ・トンプソン市長、福島務市長) **13 14**

1997年(平成9年)

- 5月 クリスティーン・ハグ市長と訪問団17名が来訪し、市民交流会、姉妹都市協議、大府みどり公園にて記念碑の除幕と植樹を実施 **15 16**
- 9月 第1回職員交換派遣(学校教育課 大島将嗣)
大府市立大府小学校と、ポ市に隣接するグレン・アイラ市のコーフィールド小学校が交流に合意
- 12月 3代目国際交流員 ブロンティ・ニーランド着任(現地面接)





姉妹都市交流の歴史

1998年(平成10年)

- 3月 セント・キルダ桟橋に「ペンギン募金」お礼プレート(英語)建立
大府市のスポーツ少年団20名が訪問しスポーツ交流を実施
- 4月 環境保護団体「蜻蛉の会」がポ市の環境保護団体「アースケア」とポ市で環境フォーラムを開催
- 9月 第2回職員交換派遣(図書館職員 キャロル・リー)
セント・キルダ図書館より本が85冊寄贈され、大府市中央図書館に外国語図書コーナーを設置
両市図書館で図書の交換を開始

1999年(平成11年)

- 1月 アースケア主催の写真展に「蜻蛉の会」が出席
- 3月 メイヤーズ・コミュニティ・デイの写真展に大府市民66名が出品
- 11月 ポ市にて「大府市の伝統と自然」写真展を開催
両市のフェスティバルにおける出展品の交流

2000年(平成12年)

- 1月 第3回職員交換派遣(スポーツ課 久野幸裕)
ポ市が東チモール・スアイ支援を開始し、大府市に協力要請。大府市にてスアイ募金、
青年会議所が市内小中学校で鉛筆・ノートの回収運動
- 4月 大府市企画課国際交流係が発足
大府市議会議員5名と県議会議員がポ市を訪問
- 8月 ジュリアン・ヒル市長他3名が大府市制30周年記念式典に参加 [17](#) [18](#)
- 10月 コーフィールド小学校教員・児童16名が大府小学校を訪問

2001年(平成13年)

- 2月 4代目国際交流員 アダム・シモンズ着任(現地面接)
- 5月 第4回職員交換派遣(サービス課 ヴァーン・クラスティンズ)



2002年(平成14年)

- 1月 第5回職員交換派遣(会計課 鈴置繁雄)

2003年(平成15年)

- 2月 第6回職員交換派遣(環境課 クラリッサ・フォースタ)
クリーン・アップ・大府デイを開催(参加者約400名) [19](#)
- 11月 セント・キルダ桟橋に「ペンギン募金」感謝プレート(日本語)建立
姉妹都市提携10周年記念訪問団(福島務市長ほか公式訪問団、市民訪問団89名)が
ポ市を訪問 [20](#)
記念式典で姉妹都市合唱団、大府市吹奏楽団が公演。公式訪問団はオレンジ市で開催された
日豪姉妹都市40周年記念式典にも出席

2004年(平成16年)

- 1月 第7回職員交換派遣(保育士 濱島千恵美)。豪州姉妹都市協会優秀賞受賞
- 4月 姉妹都市提携10周年記念訪問団(ディック・グロス市長、市民団、セント・キルダ
小学校代表団、エルウッド・カレッジ代表団)が来訪 [21](#) [22](#)
記念式典、姉妹都市協議等を開催

